

プレス発表資料

令和 7 年 11 月 21 日

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所

第 25 回海上技術安全研究所講演会

「海事産業における脱炭素と GX の最新動向」

を 1 月 23 日(金)にハイブリッド方式で開催(ラボツアーを実施)

国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 海上技術安全研究所(所長 平田宏一)は、1 月 23 日(金)に「海事産業における脱炭素と GX の最新動向」と題して第 25 回海上技術安全研究所講演会をハイブリッド方式(対面・オンラインの併用)で開催します。講演会終了後、ラボツアー(対面のみ)を実施いたします。

今回の講演会では、「海事産業における脱炭素と GX の最新動向」と題して、基調講演 1 件、外部講演 2 件および研究講演 2 件(対面・オンラインの併用)を行います。

また、講演会終了後にはラボツアー(対面のみ)を実施いたします。

開催日:令和 8 年 1 月 23 日(金)

●講演会:13:00～15:00

(ハイブリッド開催、定員:対面 100 名、オンライン 500 名(先着順))

プログラム(予定)

13:00～13:05 開会の挨拶(所長 平田 宏一)

13:05～13:15 基調講演

13:15～13:45 外部講演 1

13:45～14:15 外部講演 2

14:15～14:35 研究講演 1

14:35～15:55 研究講演 2

14:55～15:00 閉会の挨拶(研究統括監 藤原 敏文)

会場(対面):三鷹市公会堂さんさん館 3 階多目的会議室(東京都三鷹市野崎 1 丁目 1 番 1)

<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/kokaido/access/>

●ラボツアー:15:30～16:45

(対面開催、定員 45 名(先着順))

4 施設(大型燃焼試験装置、大型ディーゼルエンジン実験設備、実海域再現水槽、深海水槽)公開予定

会場(対面):海上技術安全研究所(東京都三鷹市新川 6 丁目 38 番 1)

参加費は無料ですが、事前の登録が必要になります。

事前登録サイトおよびプログラムについては別途ご案内いたします。

[海技研メールニュース](#)にご登録いただいた方には、本講演会の情報等をタイムリーに配信いたします。

＜問い合わせ先＞

国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所

海上技術安全研究所 企画部広報係

Tel:0422-41-3005 Fax:0422-41-3258

E-Mail:info2@m.mpat.go.jp

URL:https://www.nmri.go.jp